

2 . NIPPON DATA2010 イベント判定委員会

イベント判定委員会

委員長

研究分担者 大久保孝義（帝京大学医学部衛生学公衆衛生学講座 教授）

副委員長（追跡委員会委員長）

研究分担者 門田 文（滋賀医科大学アジア疫学研究センター 特任准教授）

脳卒中イベント判定小委員会

研究協力者 清原 裕（久山生活習慣病研究所 代表理事）

研究分担者 寶澤 篤（東北大学東北メディカル・メガバンク機構予防医学・疫学部門 教授）

研究分担者 二宮 利治（九州大学大学院医学研究院衛生・公衆衛生学分野 教授）

研究協力者 中村 幸志（北海道大学大学院医学研究科社会医学講座公衆衛生学分野 准教授）

研究分担者 高嶋 直敬（滋賀医科大学社会医学講座公衆衛生学部門 助教）

心疾患イベント判定小委員会

研究分担者 宮本 恵宏（国立循環器病研究センター予防健診部/予防医学・疫学情報部 部長）

研究協力者 大澤 正樹（盛岡つなぎ温泉病院 診療部長）

研究協力者 東山 綾（国立循環器病研究センター予防医学・疫学情報部 室長）

研究協力者 長澤 晋哉（金沢医科大学医学部公衆衛生学 講師）

研究協力者 久松 隆史（島根大学医学部環境保健医学講座公衆衛生学 准教授）

研究協力者 鳥居さゆ希（滋賀医科大学社会医学講座公衆衛生学部門 客員助教）

糖尿病イベント判定小委員会

研究分担者 門田 文（滋賀医科大学アジア疫学研究センター 特任准教授）

研究協力者 八谷 寛（藤田保健衛生大学医学部公衆衛生学 教授）

研究協力者 大西 浩文（札幌医科大学医学部公衆衛生学講座 准教授）

研究協力者 櫻井 勝（金沢医科大学医学部衛生学 准教授）

研究協力者 浅山 敬（帝京大学医学部衛生学公衆衛生学講座 講師）

研究協力者 平田 匠（慶應義塾大学医学部百寿総合研究センター 特任助教）

研究協力者 宮澤伊都子（滋賀医科大学内分泌代謝内科 医員）

1 . NIPPON DATA 2010 イベント判定委員会の目的

我々は平成 22 年、同年実施の国民健康・栄養調査の受検者を対象に、従来国が実施してきた循環器疾患基礎調査の後継調査として「循環器病の予防に関する調査 (NIPPON DATA 2010)」を実施した。また、将来の健康状態 (循環器疾患等の生活習慣病の発症、死亡) の追跡に関する同意を得た者を対象として、平成 23 年より調査票の郵送を中心とした生活習慣病や循環器疾患の発症調査と、人口動態統計を利用した生命予後追跡調査を開始した。

本イベント判定委員会の目的は、対象者および医療機関から回収された調査票の記載内容を確認し、発症か否か、発症である場合は診断名および診断の確実性を判定することである。

2 . NIPPON DATA 2010 イベント判定委員会の構成

脳卒中、心疾患、糖尿病のそれぞれについて、臨床・疫学研究、地域登録などで実績のある研究分担者・研究協力者により、3 つの小委員会を構成した (メンバー名は前頁を参照)。

3 . NIPPON DATA 2010 イベント判定委員会の活動

イベント判定の流れ

発症調査の自己申告結果に基づき、脳卒中、心疾患 [心筋梗塞・PCI・心不全・不整脈(主に心房細動)]、糖尿病の発症が疑われる症例について、医療機関への問い合わせを行った。

回収された医療機関調査票記載内容により、新規発症の可能性があると考えられた症例について、1 イベントにつき、異なる 2 名の判定委員に判定を依頼する形式で、イベント判定作業を実施した。

このうち、判定委員より判定を行う上で必要な追加情報提供の依頼があった症例に関して、追跡委員会と共同で医療機関への再問い合わせおよび事務局データベース情報検索を行ったうえで追加情報を収集し、当該イベント委員に再判定を依頼した。

2 名の判定が一致した症例はイベント発症と判定した。

2 名の委員の判定が一致していなかったが発症の可能性のある症例について、イベント判定小委員会を開催し、合議により判定を行った。

平成 28 年度 脳卒中イベント判定

平成 26-27 年の発症疑い症例について医療機関への問い合わせを行った。

新規発症の可能性があると考えられた症例 22 件についてイベント判定作業を実施し、2 名の判定が一致した 8 件（脳梗塞:7, 脳出血:1）をイベント発症と判定した。

2 名の判定が一致していなかったが発症可能性のある症例について、小委員会を開催し、合議により判定を行った。

脳卒中イベント判定小委員会（平成 28 年 12 月 6 日開催）:

平成 26-27 年の発症疑い症例 9 件について合議 /

3 件をイベント発症と判定

（脳梗塞 2, 脳出血 1）

平成 24-25 年の発症疑い症例のうち合議未終了の 3 件についても合議 /

1 件をイベント発症と判定

（脳梗塞 1）

平成 28 年度 心疾患イベント判定

平成 25-26 年の発症疑い症例について医療機関への問い合わせを行った。

新規発症の可能性があると考えられた症例 65 件について、イベント判定作業を実施し、2 名の判定が一致した 16 件（心筋梗塞:2, PCI:2, 心不全:5, 心房細動:10, 解離性大動脈瘤:1）をイベント発症と判定した。

2 名の判定が一致していなかったが発症可能性のある症例について、合議により判定を行った。

心疾患イベント判定小委員会（平成 28 年 7 月 7 日開催）:

平成 25-26 年の発症疑い症例 32 件について合議 /

23 件をイベント発症と判定

（心筋梗塞:2, PCI:14, 心不全:4, 心房細動:3, 心房粗動:1）

平成 23-24 年の発症疑い症例のうち合議未終了の 5 件についても合議 /

4 件をイベント発症と判定（心不全:2, 心房細動:3）

平成 28 年度 糖尿病イベント判定

平成 25-26 年の発症疑い症例については平成 27 年度にイベント判定が終了している。
平成 28 年度は、平成 27 年の発症疑い症例について医療機関への問い合わせを行った。
新規発症の可能性があると考えられた症例 12 件について、イベント判定作業を実施し、2 名の判定が一致した 7 件をイベント発症と判定した。
2 名の判定が一致していなかったが発症可能性のある症例について、合議により判定を行った。

糖尿病イベント判定小委員会 (平成 28 年 12 月 6 日開催):

4 件について合議 /
0 件をイベント発症と判定

判定終了イベント数

脳卒中:

平成 23-25 年発症・判定終了分: 25 件 (脳梗塞 21, くも膜下出血 2, 脳出血 2)
平成 26-27 年発症・判定終了分: 11 件 (脳梗塞 9, 脳出血 2)

心疾患:

平成 23-24 年発症・判定終了分: 22 件
(心筋梗塞 2, PCI 9, 心不全 4, 心房細動 5, SSS 3, VT 2)
平成 25-26 年発症・判定終了分: 39 件
(心筋梗塞 4, PCI 16, 心不全 9, 心房細動 13, 心房粗動 1,
解離性大動脈瘤:1)

糖尿病:

平成 23-27 年発症・判定終了分: 47 件

4 . 今後の活動予定

追跡委員会の医療機関調査をサポートするとともに、定期的に各小委員会を開催し、イベント判定を継続実施していく予定である。